

# 文協だより

第 5 号  
 発行 東村山市文化協会長  
 村上 俊三  
 電話 393-7752  
 編集 文化協会広報部  
 発行日 平成23年1月1日



万年橋のケヤキ

目 次	頁
会長あいさつ	1
市民文化のつどい 20 回 NPO 法人取得記念式典 NPO 法人がスタート	2
主賓ご祝辞	3
20 回記念 文化のつどい特集	4 5
50 回を迎えた 議会ミニミニコンサート (50 回記念特別企画)	6
議会ミニミニコンサート 50 回一覧	7
事業概要 賛助会員・ 会員・賛助会員募集 加盟団体一覧	8

## NPO 法人を取得して 会長 村上俊三

平成 22 年、当文化協会は「特定非営利活動法人（通称 NPO 法人）東村山市文化協会」として大きく転換することとなりました。ふりかえると、昭和 53 年 3 月、市民文化祭の開催を契機に、文化祭の円滑な運営を基軸に親睦団体として、初代会長故武田芳雄氏が「東村山市文化連盟」を立ち上げました。

昭和 63 年 6 月、2 代目会長、故天野林作氏が、秋の市民文化祭をの発展に努力するとともに、会員の力を結集し、平成 2 年 5 月、春の文化祭と言われる「市民文化のつどい」を新しい事業として、独自に企画開催しました。平成 5 年、3 代目会長として、私が任を受け、平成 10 年から、年 4 回「市議会ミニミニコンサート」を議場で開催、秋の会員の「1 日研修旅行」、そして、市民への文化の高揚と発展を発信する団体として、文化連盟を発展的に解消し、組織と規約を改正し、「東村山市文化協会」として新たなスタートをきりました。行政とのつながりを

より強化することもあり、懸案としていた NPO 法人設立に向けて準備委員会を立ち上げました。委員の努力と関係諸官庁、および市行政の担当者のご指導とご協力を頂き、本年



1 月東京都の認証を受け、名実ともに「特定非営利活動法人 東村山市文化協会」として活動に入りました。早速「多摩フレッシュコンサート」の委託事業が決まりました。この度、これまでご指導いただきました諸先輩、また、今後、ご指導頂きます方々を御招きして祝典を開催しました。ここに、その様子をご披露申し上げより一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。会員及び市民の皆様には今まで以上のご協力をお願い申し上げあいさついたします。

# 文化のつどい20回・NPO法人取得記念式典



御来賓ご芳名（敬称省略）

市長 渡部 尚、市議会議長 川上隆之、  
教育委員長 町田 豊、教育長 森 純、  
商工会長 山下三郎、前市長 細渕一  
男、前教育長 小町征弘、衆議院議員  
加藤公一、同前木原誠二、

都議会議員 谷村孝彦・佐藤広典・野  
田 数、都立東村山高校長山本収太郎、  
同西高校長下條隆史、市議会議員 鈴  
木忠文・島崎洋子・山川昌子・肥沼茂  
男・田中富造・木内 徹・奥谷浩一・  
熊木敏巳・薄井政美・島田久仁・伊藤

真一・加藤正俊・駒崎高行・石橋光明、  
市関係職員 大野 隆・曾我伸清・諸  
田壽一郎・當間丈仁・武田 猛・榎本  
雅朝・神山正樹・小谷中政美

“市民で創る文化の祭典”「市民文化のつどい」の20回・NPO法人の認証取得、を記念し、これまで陰に陽にご支援下さいました細渕前市長・小町前教育長はじめ関係部署の諸先生、また、これから大きい力でご支援下さい

ますことを期待し、渡部市長、川上市議会議長、町田教育委員長、衆議院議員、東京都議会議員、市議会議員の諸先生にご臨席賜り5月29日市立中央公民館で開催されました。アトラクションとして、これまでホールで貢献

下さいました「東村山スウィングバンド」のジャズ演奏で締めさせていただき、また「市民文化のつどい」20回記念特別参加として都立東村山・同東村山西の両高校の参加をいただき、和やかな雰囲気で開催できました。



## NPO法人東村山市文化協会がスタート

東村山市文化協会は特定非営活動法人（NPO法人）として活動を開始しました。

### 1、NPO法人とは

「公益目的を有する民間の非営利組織」です。阪神大震災後の民間ボランティア団体による救援活動を契機に法人格のない任意団体では組織的活動が難しいという声が強くなり、平成12年「非営利活動促進法」が施行された。非営利とは、利益を上げて活動資金として活用し、分配してはならない。宗教・

政治活動をしない、暴力団と関わらない等の条件がある。

### 2、NPO法人東村山市文化協会の今後の活動

本協会では以前より行政と協働事業、独自事業の資金確保の観点から法人化を検討してきました。今回、NPO法人準備委員会を設置し委員（鎌田、金子、古川）の努力により法人格を得ました。厳しい諸条件をクリアしたことで社会的信用まし、事業契約や活動資金協力者の確保が安易になったと考え

ます。本協会最大の目標である市民文化の発展・発信に大ききく寄与することと考えます。市民文化活動の啓発・推奨・推進事業等を企画実行してまいる所存です。

### 3、NPO法人東村山市文化協会活動のための財源

NPO法人東村山市文化協会の財源は加盟団体の会費、事業参加費、等を中心としておりましたが、今後は賛助会員の会費、行政との協働事業費等が期待されます。

東村山市長  
渡部 尚



東村山市民文化のつどいの20周年並びに東村山市文化協会のNPO法人認証の取得、誠におめでとうございます。

文化協会の皆様におかれましては、日頃の文化活動に加え、「市民文化のつどい」・「市議会ミニミニコンサート」・「伝統文化子ども教室」など、市民文化の継承と振興のため、長きにわたり多大なるご尽力をたまわり、深く感謝を申し上げます。

先月開催されました、9月市議会においては、市政の今後10年間の指針となります第4次総合計画・基本構想をご可決いただいたところであります。当基本構想の核心である将来都市像は、「人と人、人とみどりが響きあい、笑顔あふれる東村山」に決定されました。

この将来都市像には、東村山が「無縁社会」とならないよう、市民の皆さまがつながり、支えあう協働・協和の温かいまちを築いていこうという思いと決意が込められています。

人と人をつなぐ上で、文化・芸術の果たす役割は極めて大きなものがあります。今後も文化協会の皆様には「人と人 人とみどりが響きあい 笑顔あふれる東村山」の実現にむけ、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、文化協会のますますのご発展、会長さんをはじめ役員、加盟団体の皆さまのご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



前東村山市長  
細渕一男



東村山市文化協会の「NPO法人認証」と市民文化のつどい20回記念おめでとうございます。人間が視覚や聴覚を通して心豊かな人生を送ることが出来る自然社会をもたらすのが文化ではないでしょうか。美しい絵を見て自らの気力を呼び戻されたり、また美しい音色に爽快感を覚えたり強烈なリズムと音によって心が奮い立つことがありますね。このように人間に大きな影響を与える自然的な振る舞いが真の文化ではないかと勝手に私は思っています。それぞれ個性豊かな特技をお持ちの多くの皆さんが集い研鑽を積んで活躍されている文化協会のすべての皆さんに心より賛辞とお喜びを申し上げ合わせて貴協会の益々の発展を祈念してご挨拶といたします。

前東村山市教育長  
小町征弘



このたび東村山市文化協会の念願でありましたNPO法人認証のもと、第20回市民文化のつどいが盛大に開催され、心からお祝い申し上げます。「継続は力なり」とよく言われますが、20年の長きにわたり組織の発展と事業の充実を目指し、和をもって運営されてきた歴代役員の皆様に感謝と敬意を表します。

市民文化は市民の手により創り育まれ、歴史と伝統に東村山らしさが加味され多くの市民に定着しています。さらに、輪を広め、深めていかれることを期待しています。本文化協会のますますの発展をお祈り申し上げます。

市議会議員  
川上隆之



東村山市文化協会がNPO法人の認証を受けられ、本年、「文化のつどい」が第20回を迎えられましたことに、心よりお祝いを申し上げます。貴協会と私ども市議会は、とても深いつながりを持たせていただいております。平成10年3月に始まりました「市議会ミニミニコンサート」も今年9月議会で50回を迎えることができました。これもひとえに、様々な活動を通じて、本市の文化を守り育ててこられた貴協会の皆様方のご活躍のたまものと感謝いたしております。今後とも、さらなる発展を遂げられ、より一層の飛躍に寄与されることを切望し、皆様のご健勝とご活躍をご祈念し祝辞といたします。

東村山市教育長  
森 純



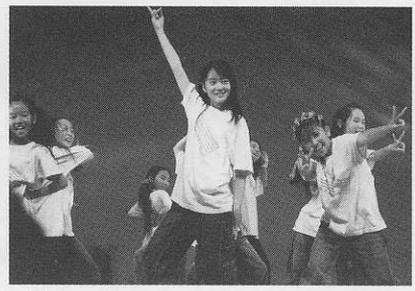
東村山市民文化のつどいが20回の節目を迎えられましたこと、また東村山市文化協会がNPO法人の認証をお受けになられましたことは、誠に意義深いことであり、心からお慶び申し上げますとともにお祝い申し上げます。文化協会の活躍は市の文化の発展にはなくてはならないものであり、市民の余暇活動や文化活動の基点としての重要性はますます大きなものとなっております。教育委員会といたしましては貴会の協力を得ながら、文化活動・生涯学習の発展に尽くしてまいりたいとおもいますので、今後もより一層のお力添えをお願い、貴会がますます発展され、大きく飛躍されることを願い、ごあいさつといたします。

日時 平成22年5月28日～30日  
 6月6日（ホール）  
 会場 東村山市立中央公民館  
 参加団体 49団体 特別参加3団体

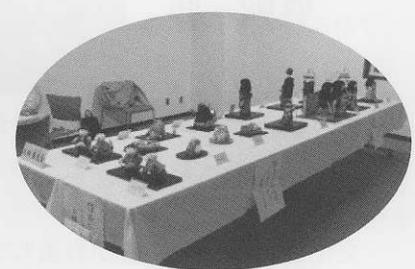
# 20回記念文化の



Hi pビーンズ



MH +



木目込み人形すみれ会



ラテン音楽愛好クラブ



東村山写真クラブ



おしぼなの友達



レイ・オハナ



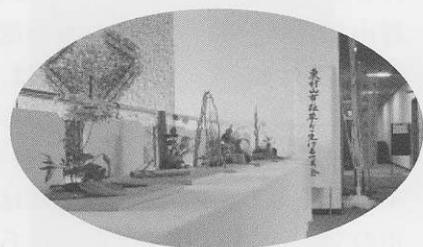
達磨画を楽しむ会



東村山西高等学校 東村山高等学校



M J



雑草を活ける一溪会



東村山製本研究会



ドドーン稲妻ボンバーズ



東村山市茶道華道睦会（華道）



藤の会



東村山邦楽友の会

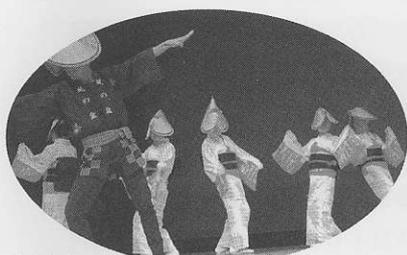
# つどい特集



東村山盆栽愛好会



人形百花会



越中おわら風の華東村山社中



アンダンテギターアンサンブル



東村山市茶道華道睦会（茶道）



ナ・プア・アイカネフラスクール



わがマーマコーラス



東村山市福寿学苑会



フルートアンサンブル・ふろいで



ギター演奏乃會



しなの木会

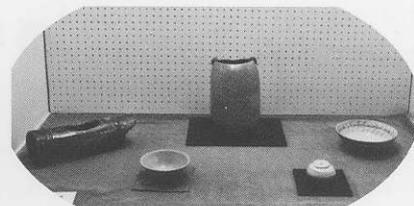


鳩の会

主催 NFO 法人東村山市文化協会  
共催 東村山市教育委員会  
後援 東村山市



二胡サークル好听



陶芸の会



東村山市歌謡連盟

## 第20回文化のつどい参加団体

東村山市盆栽愛好会 雑草を活ける一溪会 東村山製本研究会 東村山写真クラブ 達磨画を楽しむ会 東村山短歌会 東村山市福寿学苑会 人形百花会 文化刺繍すみれ会 木目込み人形すみれ会 漢しの会 陶芸の会 しなの木会 東村山市茶道華道睦会 東村山郷土研究会 パステル画の会 彩音 おしぼなの友達 真美会 東村山市合唱連盟 東村山邦楽友の会 東村山交響楽団 若三会 東村山謡と仕舞の会 M・J Hipビーンズ 越中おわら風の華東村山社中 泉の会 東村山ギター合奏団 ギター演奏乃會 ドドーン稲妻ボンバーズ プリマベラ アンダンテギターアンサンブル コーロ・ふじ 東村山市歌謡連盟 エベレスト合唱団 二胡サークル好听 サクマミサコ フラググループ 東京松浪會 わがマーマコーラス ラテン音楽愛好クラブ レイ・オハナ フルートアンサンブル・ふろいで 鳩の会 正謡会 藤の会MH+ 朝顔舞踊団 ナ・プア・アイカネフラスクール 東村山山西高等学校 東村山高等学校 東村山スウィングバンド

# 50回を迎えた東村山市議会ミニミニコンサート

市議会を身近な存在として市議会傍聴への関心を持ってもらうことと、議会の活性化をめざし、市議会とNPO法人東村山市文化協会が共催して平成10年3月よりスタートした市議会ミニミニコンサートもこの9月定例議会で50回目を迎えました。

市議会各期間開催初日の開会前に議場で「市議会ミニミニコンサート」を開催し、またロビーでは、作品の展示と、

来場者へのサービスと議員とのひとときの懇談の場所として「抹茶接待の席」を設けています。

ミニミニコンサートの演目も作品の展示も多種多様で、内容によっていろいろな方が訪れます。訪れた方が再び市議会傍聴に足を運んだり、市議会に興味を持つきっかけとなってくれば幸いです。

◇◇ 50回記念特別企画 ◇◇

## 第50回 議会ミニミニコンサート

〔議場ミニミニコンサート〕

〔ロビー展示〕

〔抹茶接待〕

☆ 踊り  
舞踊集団菊の会

☆ 陶芸(陶芸の会)  
☆ 宇宙箏(うちゅうこと)

☆ 抹茶接待  
東村山市茶道華道睦会

8月30日(月)9月定例議会の初日に東村山市役所本庁舎5階議場・ロビーにおいて第50回議会ミニミニコンサートが開催されました。

傍聴席は立ち見が出るほど盛況な中、議場ミニミニコンサートが始まりました。演目は、数々の賞を受賞され世界30ヶ国以上で海外公演を行い好評を博している舞踊集団「菊の会」のすばらしい踊りです。傍聴に訪れた人は熱心に見入っていました。

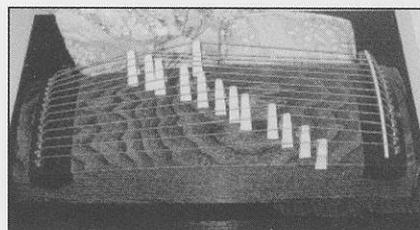
また、ロビーは陶芸の作品を鑑賞したり、おいしそうに抹茶をいただいている人であふれました。

今回は50回特別企画として、宇宙飛行士山崎直子さん

が宇宙で弾いて話題となった「宇宙箏(うちゅうこと)」(同型品)現在山崎さんがお持ちの2面と開発された邦楽ジャーナル、小川楽器製造(福山)に、それぞれ1面だけという大変貴重な「宇宙箏」をお借りして、「聴いて、見て、触ってみるコーナー」が設けられました。目の前で見る「宇宙箏」はたいそう可愛らしく見え、音色もまたかわいらしいと喜んでいました。9月10日まで展示。

市長の所信表明を傍聴してから帰られた方も多くみられました。

「宇宙箏」のことが東京新聞と読売新聞に掲載される。



◇◇◇◇ 東村山市議会ミニミニコンサート50回一覧 ◇◇◇◇

回数(年月)	議場内容	出演団体	ロビー展示内容(展示団体名)
第1回(H10.3)	アルペンホルン演奏	文化協会会長	作品展示(副会長)
第2回(H10.6)	琴の演奏	東村山お琴クラブ	作品展示(副会長)
第3回(H10.6)	ソプラノ独唱	東村山市音楽指導者協会	作品展示(副会長)
第4回(H10.12)	箏・尺八の演奏	東村山市三曲協会	作品展示(副会長)
第5回(H11.3)	合唱	東村山市合唱連盟	作品展示(副会長)
第6回(H11.6)	アルペンホルン演奏	文化協会会長	雑草活け花(雑草を活ける一溪会)
第7回(H11.9)	吟詠	東村山市吟詠連盟	生け花(東村山市茶道華道睦会)
第8回(H11.12)	サキソフォーン演奏	東村山スウィングバンド	盆栽(東村山市盆栽愛好会)
第9回(H12.3)	箏・十七絃演奏	東村山邦楽友の会	短歌(東村山市短歌会) 木目込み人形(すみれ会)
第10回(H12.6)	合唱	東村山市歌謡連盟	アートフラワー(深雪アートフラワー) 雑草活け花(一溪会)
第11回(H12.9)	民謡	東村山市民謡連盟	写真(東村山写真クラブ)
第12回(H12.12)	フォークソング	蘭の会	絵手紙(絵手紙サークル)
第13回(H13.3)	日本舞踊	東村山市胡桜舞踊協会	陶芸(陶芸の会)
第14回(H13.6)	室内アンサンブル	東村山交響楽団	フランス刺繍(のぶの会)
第15回(H13.9)	フラダンス	サクマミサコフラグループ	人形(東村山市人形雅会)
第16回(H13.12)	ハーモニカ独奏	ハーモメイひまわり	両面刺繍(両面刺繍研究会)
第17回(H14.3)	一絃琴合奏	一絃琴萩山玉葉会	折紙ひな人形(文化協会役員) 雑草デザイン活け花(一溪会)
第18回(H14.6)	バリトン独唱	音楽指導者協会	押し花絵(押し花絵友の会)
第19回(H14.9)	箏独奏	東村山邦楽友の会	絵画(春風会) 生け花(東村山市茶道華道睦会)
第20回(H14.12)	管弦アンサンブル	東村山交響楽団	ミニ盆栽(東村山市菊盆栽愛好会)
第21回(H15.3)	能舞	勝雲会	生け花(華道茶道睦会) 木目込み・十二支(人形雅会)
第22回(H15.6)	アルペンホルン独奏	文化協会会長	ねずみの陶器(陶樹会) 絵手紙扇(役員・絵手紙サークル)
第23回(H15.9)	三味線と尺八合奏	東村山市民謡連盟	書道(東村山市書道連盟) 豆本(東村山製本研究会)
第24回(H15.12)	吟詠	東村山市吟詠連盟	盆栽(東村山市盆栽愛好会)
第25回(H16.3)	琴演奏	東村山お琴クラブ	生け花(華道茶道睦会) お雛さま:相模雛形(副会長)
第26回(H16.6)	合唱と舞踊	東村山市歌謡連盟	木目込み人形(東村山市人形雅会)
第27回(H16.9)	おわら風の盆の踊り	東村山市風の盆社中	短歌(東村山短歌会) 陶芸(陶芸の会)
第28回(H16.12)	バリトン独唱	音楽指導者協会	アートフラワー(深雪アートフラワー)
第29回(H17.3)	アカペラ	合唱連盟(ユルカ)	東村山今昔写真(東村山写真クラブ)
第30回(H17.6)	アルペンホルン演奏	文化協会会長	文化刺繍(文化刺繍すみれ会)
第31回(H17.12)	獅子楽のバンド演奏	青年活動協力会	木目込み人形(東村山市人形雅会)
第32回(H18.3)	新民謡の披露	東村山市民謡連盟	生け花(東村山市華道茶道睦会)
第33回(H18.6)	管弦アンサンブル	東村山交響楽団	短歌(東村山短歌会)
第34回(H18.9)	吟詠	東村山市吟詠連盟	陶芸(陶芸の会) 日本人形(文化協会副会長)
第35回(H18.12)	合唱	合唱連盟(健ソバガミ)	十二支干支木目込み人形(木目込み人形すみれ会)
第36回(H19.3)	日本舞踊	胡桜舞踊協会	伝統文化こども教室の子供たちの作品
第37回(H19.6)	箏独奏	東村山邦楽友の会	木目込み人形(人形百花会)
第38回(H19.9)	合唱	東村山市歌謡連盟	写真(東村山写真クラブ)
第39回(H19.12)	フォークソング	フォークギター蘭の会	短歌(東村山短歌会)
第40回(H20.3)	民謡	東村山市民謡連盟	ねずみの嫁入り 跡(木目込み人形・文化刺繍すみれ会)
第41回(H20.6)	笙・尺八「ありがとう」	東村山市合唱連盟	陶芸(陶芸の会)
第42回(H20.9)	管弦アンサンブル	東村山交響楽団	書道(東村山市書道連盟)
第43回(H20.12)	民謡	東村山市民謡連盟	木目込み人形(人形百花会)
第44回(H21.3)	フルート独奏	東村山市音楽指導者協会	文化刺繍(文化刺繍すみれ会)
第45回(H21.6)	ラテン音楽	ラテン音楽愛好クラブ	製本(東村山製本研究会)
第46回(H21.9)	ハーモニカ合奏	福寿学苑会ハーモニカクラブ	福寿学苑会紹介と会報展示(福寿学苑会) 雑草壁画(一溪会)
第47回(H21.12)	民謡踊り	東京松浪會	短歌(東村山短歌会)
第48回(H22.3)	謡と仕舞	正謡会・鶴亀座	木目込み人形(人形百花会)
第49回(H22.6)	合唱	東村山市歌謡連盟	書道(東村山市書道連盟)
第50回(H22.9)	踊り	舞踊集団 菊の会	陶芸(陶芸の会) 50回特別企画「宇宙箏」の展示

抹茶接待: 1~5...副会長 6~9...副会長、女性役員、東村山市茶道華道睦会 10~50...東村山市茶道華道睦会

毎日新聞平成10年9月3日号に議会ミニミニコンサートの記事(好評です。議場ミニミニコンサート)掲載される。

読売新聞平成15年3月15日号議会ミニミニコンサートの記事(地方議会ってなに?)掲載。

平成19年12月定例議会において、市議会より文化協会と東村山市茶道華道睦会に感謝状授与

東京新聞平成22年9月2日号に議会ミニミニコンサートの記事(宇宙に行った山崎さん特注の箏・同型品を展示)掲載。

読売新聞平成22年9月3日号に議会ミニミニコンサートの記事(宇宙箏、東村山市役所で展示)掲載。

## 《フレッシュコンサート》

NPO法人東村山市文化協会が主催する、フレッシュコンサートが10月17日(日)東村山市立中央公民館において開催されました。

このフレッシュコンサートは、音楽学校で勉強中の学生と音楽大学を卒業した30歳未満の新人で、オーディションで選考された各5名、計10名の方々が出演されました。学生の部のピアノ演奏から始まり、10名の方がそれぞれ披露しました。

入場無料とあって会場は大勢のクラシック音楽愛好者で満員の盛況でした。

## 《1日研修旅行》

恒例の会員一日研修会を9月13日(月)40名の参加を受け市バスを借りて、栃木県真岡市の真岡木綿会館で、コースターの手織り体験をしました。参加者は和やかに、それぞれ思いを込めて取り組んでおりました。

事業部長 金子

## 《平成22年度事業概要》

- 4月 理事会 毎月定例会  
市民文化のつどい実行委員会
  - 5月 平成22年度  
総会・懇親会  
第20回記念  
市民文化のつどい開催  
文化のつどい20回・NPO法人取得記念式典
  - 6月 第49回議会ミニミニコンサート
  - 8月 フレッシュコンサートオーディション
  - 9月 第50回 議会ミニミニコンサート  
50回記念 宇宙箏展示  
会員1日研修旅行
  - 10月 フレッシュコンサート
  - 12月 第51回議会ミニミニコンサート
- 平成23年
- 1月 文協だより特集号発行
  - 2月 新年会
  - 3月 第21回 市民ぶんかのつどい実行委員会  
第52回議会ミニミニコンサート

## 賛助会員

- (株) 中賀堂 齋藤昌雄
- (有) 餅 萬 深井 駿
- (有) 割烹あづま 山口 博
- 東村山市日中友好協会 山川昌子
- (株) 国際思い出観光 井滝 博
- 日本ユニバーサル電気(株) 志村秀雄
- (有) 町田商事 町田茂樹
- 折笠歯科医院 折笠広樹
- 吼山流東村山金山吟詠会 金子吼邦
- 小町 佐亨
- 大井 芳文
- 吟詠萌洲流 松岡萌洲
- 新 義友
- 美容室ブーケ 石川節子
- ヘアサロンたけむら 竹村元伸
- ハラコートーヨー住器(株) 原田康夫
- (株) かいば 細瀬 清
- 社会福祉法人東京コロニー コロニー印刷

## NPO法人東村山市文化協会加盟団体(会員)

東村山市盆栽愛好会  
東村山市吟詠連盟  
東村山郷土研究会  
ドナルドグループ  
東村山短歌会  
東村山市茶道華道睦会  
東村山市民謡連盟  
東村山市雑草を活ける一溪会  
人形雅会  
ガールスカウト東京134団  
東村山お琴クラブ  
東村山写真クラブ  
東村山市合唱連盟  
蘭の会  
陶芸の会  
文化刺繍すみれ会  
東村山音楽指導者協会  
東村山青年会議所  
東村山市菊盆栽愛好会  
一絃琴萩山玉葉会

東村山市書道連盟  
東村山市歌謡連盟  
東村山市歌謡カラオケ連盟  
木目込み人形すみれ会  
東村山邦楽友の会  
東村山市胡桜舞踊協会  
サクマミサコフラグループ  
勝味うどん研究会  
東村山交響楽団  
勝雲会  
東村山製本研究会  
越中おわら風の華東村山社中  
若三会  
東村山市福寿学苑会  
人形百花会  
ラテン音楽愛好会  
東京松浪會  
正謡会  
菊の会東村山グループ  
しなの木会



## 《会員及び賛助会員募集》

市民文化の高揚を主軸に活動をしております。  
皆様のご入会をお待ち致しております。是非ご一報を！  
事務局 鎌田 042-393-3620

## 編集後記

本年は当文化協会がNPO法人格の認証と、市民文化のつどい20回記念式典や議会ミニミニコンサート50回を記念した行事など、様々な催しが行われたことから記念特集号としました。